

稲作だより 第3号

平成21年5月25日

西村山地域の田植えは、平年並みの作業進捗状況となっています。初期生育を確保するために、こまめな水管理を行い、活着の促進を図りましょう。

ポイント1 ▶ こまめな水管理で目標生育量を確保しよう！

田植え後は水深を5cm程度にして水温を保ち、活着を促進させましょう。

活着後は浅水管理(水深2~3cm)により、分けつを促進させましょう。また、日中止め水、朝夕かんがいで水温を高め、初期生育を確保しましょう。

除草剤の効果を高めるため、散布後7日間は止め水を行い、田面が露出しないように注意しましょう。

こんな状態になったら…

- 田んぼのわき(還元)がひどい場合
→ 晴れの日に一時的に落水し、土に酸素を取り込み、新たに入水する。
- 茎数が多い場合
→ 分けつの発生を抑えるため、深め(10cm程度)の水管理にする。

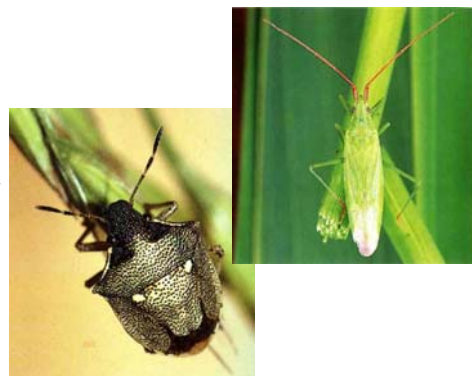
ポイント2 ▶ 補植用予備苗は処分しましたか？

ほ場に放置した補植用予備苗から、毎年いもち病が確認されています。補植が終わったら、すぐに補植用予備苗は処分しましょう。

ポイント3 ▶ カメムシの住みかとなる雑草を減らそう！

カメムシの増殖を抑えるため、畦畔や雑草地等の草刈りを行いましょう。

※ 畦畔除草剤を使用する場合は、飛散には十分注意してください。



ポイント4 雑草が残ってしまったら・・・

雑草が残ってしまった場合は、早めに下記の除草剤等に対応しましょう。

除草剤名	対象草種	使用時期	10a当たり 使用量	使用上の注意
クリンチャー ジャンボ	ノビエ 3葉期まで	移植後15～25日 (収穫40日前まで)	50gパック ×20個 (1kg)	<ul style="list-style-type: none"> ・湛水状態で使用 ・1週間程度落水しない ・使用回数2回以内
	ノビエ 4葉期まで	移植後25～35日 (収穫40日前まで)	50gパック ×30個 (1.5kg)	
バサグラン 液剤・粒剤 (ナトリウム塩)	水田一年 生雑草(イ ネ科を除 く)	移植後15～50日 (液剤は収穫50日前、 粒剤は収穫60日前ま で)	液剤：500～ 700ml 散布液量70～100 リットル 粒剤：3～4kg	<ul style="list-style-type: none"> ・イネ5葉期以前は薬害の恐れがあるので注意する ・落水状態で水の出入りを止めて散布 ・散布後3日間は入水しない ・使用回数2回以内(粒剤は1回)
クリンチャー バスME液剤	水田一年 生雑草	移植後15日～ノビ エ5葉期まで (収穫50日前まで)	1,000ml 散布液量70～100 リットル	

※「土づくり安心米(移植)」はバサグラン液剤・粒剤のみ使用できます(使用薬剤によって安心米に該当しなくなる場合がありますので注意してください)。

ポイント5 作耕・中干しで丈夫なイネをつくろう！

1株あたりの茎数が23～25本を確保したら(平坦で6/25頃)遅れずに作溝・中干しを行いましょう。

「つや姫」情報 No.2

5月8日に、つや姫栽培者の苗の生育調査を実施しました。葉数に差はありましたが、どの生産者の苗も良好な生育でした。

5月15～20日を目安に、各試験ほで移植が行われています。

6月25日から22年度のつや姫栽培希望者の応募を受け付ける予定です。詳細は、別途お知らせします。

新・米づくりやまがた日本一運動

JAさがえ西村山 JAさがえ西村山水稲部会
村山総合支庁西村山農業技術普及課

常日頃からの実践！

- ☆農作業の事故防止
- ☆農薬の適正な使用